

なぜ？なぜ？先生

～みんなの不思議～



「ナモアミダブツ」って
何のこと？

お念仏は『ナモ』・『ア』・『ミダ』・『ブツ』に分けることができます。『ナモ』とは、インドの言葉で「尊敬する、帰依する」という意味があります。『ア』は、あとに続くミダを否定する意味があります。『ミダ』とはメーターと同じ意味になります。「メーター」は物事をはかる単位ですね。「アミダブツ」ではかかるとの出来ない仏さまとなります。では何がはかれないのでしょうか。

「幼児のおつとめ」の、『きみょうむりょうじゅによらい なもふかしぎこう＝無量寿の如來さまに帰依します。不可思議（思いはかかると出来ない）光の仏さまに帰依します』とは、「私は、はかりしれないのち（時間、寿命）とひかりの仏さまを尊びます」という意味になります。

また「ナモアミダブツ」には、念仏・名号・称名と色々な呼び方があります。念仏とは阿彌陀さまを念じることです。名号とは私たちに救いたいと願われる阿彌陀さまのおはたらきそのものです。そして阿彌陀さまのお名前を口に称えることを称名と言います。「ナモアミダブツ」とは限りあるのちに苦惱する私を救うと誓われた仏さまであり、救いのおはたらきであり、私が阿彌陀さまを念じお名前を口に称えることであります。

「ナモアミダブツ」とは阿彌陀さまのお名前であり、いつも「そばにいるよ。寄り添っているよ。あなたを見守っているよ」という阿彌陀さまの私を喚ぶ声であり、そのご恩に感謝の「ナモアミダブツ」なんですね。